

2020年度 大会のご案内（第1報）

今年度、コロナ禍の影響で、夏に予定していた会場における定期大会は、見送りになってしまいました。時期を変更しオンラインにより大会を開催する運びとなりました。1月30日、31日の二日間にわたり会員による一般発表、シンポジウム、ワークショップ、フォーラム、地図・図書の展示などの企画を用意しています。オンラインによる大会の開催は、当学会では初めての試みになりますが、オンラインならではの手法や、オンラインだからこそ実現できる企画を盛り込んだ催しにいたします。31日のオンラインによる巡検も地図学会の大会に相応しいかたちでの実施になるかと思えます。どうぞご期待ください。

開催期日

2021年1月30日（土）10:00～17:00、31日（日）9:00～17:50

大会参加について

参加費 普通会員・特別会員団体構成員、学生会員、非会員ともにすべてのプログラムについて **無料**

参加定員（登壇者・スタッフを除く、zoomのミーティング等に参加できる人数） および **資格**（会員・非会員）

一般発表 O-1～O-6	定員：100名	参加資格：会員限定
シンポジウム Sy-1	定員：100名	参加資格：会員限定（ただし、一般向けにライブ配信を行う）
フォーラム F-1	定員：40名	参加資格：会員限定（ただし、一般向けにライブ配信を行う）
フォーラム F-2	定員：40名	参加資格：会員（優先）・非会員
フォーラム F-3	定員：40名	参加資格：会員限定（ただし、一般向けにライブ配信を行う）
ワークショップ W-1	定員：40名	参加資格：会員（優先）・非会員
ワークショップ W-2	定員：40名	参加資格：会員（優先）・非会員
オンライン巡検	定員：25名	参加資格：会員（優先）・非会員
地図・図書展示	定員：上限なし	参加資格：会員・非会員

参加申し込み方法：

申し込み方法については、追って、学会ホームページにてご連絡いたします。

お申し込みいただいた方には、事前に参加方法（zoomミーティングのURLなど）をお伝えいたします。

大会発表論文・資料集

参加者には発表論文・資料集（PDF版）を配布いたします（無料）。

その他・詳細についてのお問い合わせ先

学会事務局 〒153-8522 東京都目黒区青葉台4-9-6 一般財団法人日本地図センター2階

日本地図学会事務局 電話・FAX:03-3485-5410

E-mail:info@jcaacj.org ホームページ: <http://jcaacj.org>

プログラム

※緊急事態宣言が再発令されたことともなう諸々の制限等により、本大会の実施内容に変更の生じる可能性があります。また発表等のタイトルには「仮題」のものも含まれており、発表・シンポジウム等の時間なども変更になる可能性があります。変更が生じた場合は、ワークショップ、フォーラム等の内容の詳細とともに、日本地図学会ホームページ (<http://jcacj.org>) にて随時ご連絡いたします。ご確認ください。

第1日 1月30日(土) 10時00分～17時00分

*は登壇予定者

時間	内容等
10:00～10:30	<p>《災害・情報解析》</p> <p>O-1 令和2年7月豪雨時の球磨川の流速測定法 黒木貴一(関西大学)</p> <p>O-2 広島原爆の爆心地座標の検討 竹崎嘉彦*(中国書店)・政春尋志(早稲田大学・非)</p>
10:30～11:00	<p>《地図化・地図表現》</p> <p>O-3 DEMを用いた土地利用情報の疑似的高解像度化—鳥取砂丘東部(浜坂砂丘)周辺を例に— 荒松拳*・石川剛((株)東京地図研究社)</p> <p>O-4 絵巻に描かれた景観から過去の地図を再現する試み—松崎天神縁起絵巻を例に— 遠藤宏之*(ネクストパブリッシング)・篠崎透(地理情報開発)</p>
11:00～11:30	<p>《地図学史・理論》</p> <p>O-5 19世紀プロイセン王国(ドイツ)の官製地図事情 細井将右(日本地図学会会員)</p> <p>O-6 理論地図学の系譜と現代地図学の動向についての若干の考察 森田喬(法政大学名誉教授・日本地図学会会長)</p>
11:30～11:45	《地図・図書展示の紹介》
11:45～13:00	《昼休み》
11:50～12:50	評議員会
13:00～14:30	<p>《フォーラム1》</p> <p>F-1 長久保赤水『改正日本輿地路程全図』の魅力(仮題)</p>
14:40～17:00	<p>《シンポジウム》</p> <p>Sy-1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の地図学:その可能性と課題 コーディネータ, 司会 若林芳樹(都立大)・宇根 寛(日本地図センター)・遠藤宏之(ネクストパブリッシング)</p>

	<p>発表テーマおよび演者</p> <p>COVID-19における地理空間情報の可視化：Web マップ による情報発信を中心に 瀬戸寿一（東京大学）</p> <p>感染症サーベイランスにおける疾病地図の役割 荒堀智彦（都立大学）</p> <p>COVID-19 の時空間地図 中谷友樹（東北大学）</p> <p>COVID-19 対応における地理空間情報の活用と課題：医療・公衆衛生の立場から 鈴木翼（（公財）新潟県保健衛生センター）</p> <p>総合討論</p>
--	---

地図・図書展示時間：10時00分～17時00分

第2日 1月31日（日）9時00分～17時50分

*は登壇予定者

時間	内容等
9:00～11:00	<p>《フォーラム2》</p> <p>F-2 【授業のためのハザードマップ教室】 はじめてハザードマップを読む・描く ～中学・高校での実践と今後の授業対策～ 話題提供者：東野茂樹（葛飾区立水元中学校），椎名光弘（厚木市立依知中学校）， 河合豊明（品川女子学院）</p>
11:30～12:30	<p>《ワークショップ1》</p> <p>W-1 【地形図ワークショップ】世界各国のWeb地形図による授業づくり 案内人：小林岳人（県立千葉高等学校）</p>
12:30～13:00	《昼休み》
13:00～14:30	<p>《ワークショップ2》</p> <p>W-2 【海図ワークショップ】海図による東京湾再発見 案内人：小関勇次（清和大学）・今井健三（元海上保安庁）・上田秀敏（水路協会）</p>
14:40～16:10	<p>《オンライン巡検》</p> <p>『東京時層地図』バーチャル巡検 ～江戸城外濠とその周辺～ 案内人：田中圭（日本地図センター）・落合康浩（日本大学）・卜部勝彦（日本大学）ほか</p>
16:20～17:50	<p>《フォーラム3》</p> <p>F-3 コロナ禍にともなう移動制限下での地図の有用性・活用法（仮題）</p>

地図・図書展示時間：9時00分～17時50分